

## 第三次 人権・同和教育推進5ヶ年計画（輝く未来計画）への改訂内容について

### 1. はじめに

栗東市は差別のない、人権が尊重されるまちづくりをめざして今までにさまざまな取り組みを進めてきました。その結果、一定の成果が見られてきた反面と市民の人権意識に関する課題や差別落書きや差別発言事件に見られる人権啓発の不十分さ等が見えてきました。そこで、「第三次人権・同和教育推進5ヶ年計画（愛称：輝く未来計画）」を策定し、2011（平成23）年から5年間で、「自分」から差別をなくすための「実践」が徐々に広がっていくことを目標に下記の計画を策定しました。

この計画に基づいて、差別をなくすための各種教育啓発活動を学校・園や地域、職場、家庭で推進し、「いつまでも住み続けたい 安心な元気都市 栗東」「健やか・にぎわい都市」栗東を実現していきましょう。

### 2. 今までの成果と課題

- ① 人権尊重と部落解放をめざす地区別懇談会がほとんどの行政区で実施されるようになり、人権ワークショップ形式の懇談会を実施する町内も増えてきて、参加された人にとっては自分自身の差別意識をみつめられるようになってきた。
- ② 各種人権啓発集会やつどい、人権学習、研修を通して人権・同和教育解決にむけたリーダー的存在となる人が生まれてきた。
- ③ 住民意識調査の結果、「様々な人権問題の解決には、人を信頼し、認め合える豊かな人間関係作りが大切」「差別をともになくそうとする態度を身につけたい」とした意見が75%以上あった。しかし、「部落差別は大きさに取り上げるものではない」「同和教育学習は部落差別を知らない人まで知ってしまい、差別を広げている」といった考えの人が半数近くあり、人権・同和教育の推進や啓発方法等のあり方が問われている。

### 3. 5年間の啓発目標の設定

#### 目標とするキーワード

「～一人ひとりが尊重され、誰もが参画できるような まちづくりをめざして～」

ホ ッ プ : 「わたし」の生き方を見つめましょう。→自分が好き！人を大切にするって？  
(わたしの権利、あなたの権利)

ス テ ッ プ : 「ちがひ」を認め合いましょう→豊かなつながりとあたたかい気持ち。  
(ちがうからこそ 学びあえる)

ジ ャ ン プ : 「自分」から行動しましょう。→差別を「しない」から 差別を「なくす」行動へ  
(自分の一歩が 社会を変える)

### 4. 具体的実践目標（上記の目標の具現化のための施策例）

- ・地区別懇談会の見直し（地区懇のモデル自治会構想、マンネリ化の打破、参加者の固定化打破等）
- ・各団体の指導者や講師団等のリーダー養成講座の見直し、地区懇・各種啓発講座や集会等の見直し
- ・推進体制や組織の見直し（人権教育、人権政策課、学校教育課、幼児課、生涯学習課、ひだまりの家、商工労政課等と市同推協や人権4団体の連携やあり方を見直す。）
- ・栗東市人権教育研究大会の社会教育分野の参加
- ・中学校別の人権啓発体制の見直しと新たな一歩の踏みだし。（中学校区別人権ネット事業の充実）
- ・地域振興協議会の人権、福祉部会と市同推協の連携強化（事務局体制の確立）
- ・中学校区別人権啓発体制の確立と小学校区毎の人権啓発モデル事業の開始
- ・人権啓発リーダー養成講座の充実（修了者による各種集会や地区懇等への派遣）と小学校区別の人権啓発モデル事業の開始
- ・過去3年間の取り組みの反省と総括、住民意識調査の設問内容の検討と調査の実施
- ・小学校区毎の人権啓発事業の組織体制の確立とモデル事業の充実
- ・住民意識調査の結果の分析と第4次人権同和教育推進5ヶ年計画の策定
- ・小学校区毎の人権啓発事業の充実

第三次人権同和教育推進5ヶ年計画（輝く未来計画）策定スケジュール

		平成21年度	平成22年度											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
プラン策定スケジュール		・住民意識調査の実施計画 ・第二次推進計画進捗状況評価 ・課題検討					住民意識調査実施	住民意識調査回収  課題の整理	住民意識調査結果の分析	住民意識調査の結果の業者報告	議会委員会報告	パブリックコメント実施・整理		3月議会報告
(作成資料)		○住民意識調査内容の検討						○計画策定の趣旨 ○計画策定の背景(現状と課題) ○推進施策と具体的な取り組み ○計画の推進体制 ○啓発目標設定			○プラン(第3版)素案		○プラン(第3版)	○概要版パンフレット
同和教育推進委員会		未開催				●					●		●	
策定に向けての検討会	同对本部会議(総合調整会議)										●	●		
	同和教育推進協議会役員会						●						●	
	人権教育課内会議			●			●		●	●	●	●	●	
備考						住民意識調査の内容の検討	県外研修資料収集					住民意識調査中間報告(広報)		